



身近なテーマで、人権問題について考えるコーナーです。

ともに支えあう、多文化共生のまちづくりを

平成24年12月末の大阪市の外国人住民数は11万7千人余りとなり、本市人口の約4.4%を占めています。これは政令指定都市の中でも最も高い比率となり、130の国・地域の外国人住民の方が暮らしています。

少子高齢化、人口減少の時代において、社会の活力を維持していくためには、外国人住民を含むすべての人々が、最大限にその能力を発揮できるようなまちづくり・社会づくりが必要です。しかし、今なお、国籍や民族を理由とした差別やいじめがあります。

国籍や民族などの違いを理由として不当な社会的不利益を受けることなく、一人ひとりがそれぞれの違いを認め合い、理解を深め、ともに社会の一員として活躍できる、「すべての人の人権が尊重される社会」「豊かな多文化共生社会」を築いていきましょう。

ネットワーク型市民セミナー

「地域の日本語教室から考える 多文化共生のまちづくり」を開催します。

大阪市には、従来から多くの外国籍住民の方が暮らし、私たちと共に地域社会を構成してきました。また、近年の社会の国際化・グローバル化の進展に伴い、ますます外国籍住民の方の増加が見込まれます。

市内には外国籍住民の方の暮らしに必要な日本語の会話や読み書きを学ぶことができる識字・日本語教室が約60教室あり、外国籍住民の方にとって暮らしに欠かすことのできない学びや交流の場、地域社会への入り口となっています。

今回、身近なところからできる日本語交流活動について、また、地域社会における日本語教室の役割について学び、私たちと共に地域社会を構成する外国籍住民の方に対する理解を深め、多文化共生のまちづくりについて考えます。



日時

2013年10月5日(土)
(平成25年)

午前10:00～12:00(開場は午前9:30～)

場所

大阪市立弁天町市民学習センター
(港区弁天1-2-2-700 オーク2番街7階)

講師

澤田 幸子(HIDA(財)海外産業人材育成協会 日本語講師、もと阿倍野日本語読み書き教室コーディネーター)

対象

どなたでも ※一時保育有り(1歳～就学前)
ご希望の方は申込時にお伝えください

定員

50名(応募者多数の場合、抽選)

参加費

無料 申込締切 9月25日(水) 消印有効

申込方法

●往復はがき(1枚につき1名)
講座名、名前(ふりがな)、住所、電話番号、年齢を明記のうえ下記申込み先までお送りください。一時保育をご希望の方はお子さんのお名前(ふりがな)、年齢(月齢も)を明記のうえお申し込みください。

●来館(1枚につき1名)
官製はがきをお持ちのうえ、弁天町市民学習センターまでお越しください。

●インターネット
いちょうネット(<http://www.manabi.city.osaka.jp>)の「講座・イベント」情報から講座名を検索のうえ、お申し込みください。

※お申込み時にお伺いした個人情報は、本講座のみに使用し、修了後は速やかに破棄します。
※締切日以降も定員に満たない場合は受付いたしません。お問い合わせください。

申込み先

大阪市立弁天町市民学習センター
〒552-0007 大阪市港区弁天1-2-2-700
TEL:06-6577-1430 FAX:06-6577-1433

主催：大阪府市民局人権室 大阪市立弁天町市民学習センター



おおさか歴史探訪 72

大阪の史蹟や歴史資料を毎号連続でご紹介します。

大江神社の狛虎 —タイガースファンの守り神?—

今シーズン前半、好調だった阪神タイガースも、ここにきて勢いにすこし陰りがみえてきたようです(8月7日現在)。本誌9月号がみなさまのお手元に届いた頃は、ベナントレースのゆくえはどのようになっているのでしょうか?今回は、タイガースファンの期待を込めて、少しばかりエールを送ります。大江神社の「狛虎」のお話です。

大江神社は天王寺区夕陽丘町にあります。四天王寺の鎮守のひとつで、江戸時代には毘沙門天が祀られていました。上町台地西端の高台に位置するため、西に大阪湾の開けた景色を望むことができました。境内西側の急斜面に乗り出すようにつくられた絵馬堂から眺める秋の夕暮れは、大阪一といわれていました。

本殿西には江戸時代の鎮守の名残である虎の狛犬、すなわち狛虎があります。毘沙門天は寅年、寅の日、寅の刻に出現したことから、虎が神の使いとされています。江戸時代から、ここに1対の狛虎がありました。昨形(うんぎょう)はなくなりましたが、平成15年8月氏子有志により献納されました。阿形(あぎょう)は安政3(1856)年のものが現存しますが、傷みがひどくなったので2年前から境内にある土蔵で保管しており、現地には新しいものが置かれています。

平成15年、狛虎を新造したご利益か、タイガースは18年振りに優勝しました。狛虎のまわりには、タイガースファンから応援グッズが多数奉納されています。(大阪市教育委員会 文化財保護担当)



大江神社の狛虎

